

令和6年度富山県がん診療連携協議会 議事録

日時 令和7年3月3日（月）16:00～17:00
場所 富山県立中央病院 5階ホール
出席者 29名（別紙のとおり）

【議事】

1 令和6年度作業部会の活動実績報告について

県立中央病院の臼田院長及び県厚生部守田次長の挨拶後、会員の出欠状況を確認し、臼田院長が議長に選任された。

次第に従い、「研修」「小児・AYA 世代妊孕性温存」「がん登録」「相談支援」「緩和ケア」「地域連携クリティカルパス」の6つの作業部会から令和6年度1年間の活動実績の報告が行われた。

※ 報告者

「研修部会」「小児・AYA 世代妊孕性温存」…富山大学附属病院 林部会長

「がん登録」…富山赤十字病院 芝原部会長

「相談支援部会」…黒部市民病院 寺田副院長（丸山部会長代理）

「地域連携クリティカルパス部会」「緩和ケア部会」

…富山県立中央病院 加治部会長、船木部会長

（意見交換）

- ・がん登録推進法に基づく評価について、がん拠点病院以外の病院も評価対象に含めるべきではないか。がん登録データ分析を県事業として行えばよい。（厚生センター・大江会員）
- ・がん拠点病院以外のがん登録データも毎年集計している。（健康課・森本会員）
→がん拠点病院以外のデータをがん登録部会に共有してほしい。（臼田会長）

2 がん診療連携拠点病院等の整備指針見直しスケジュールについて

県厚生部健康課の森本会員より報告された。

（意見交換）

- ・がん拠点病院の指定要件が厳しくなっており、がん拠点病院の維持ができない病院が増えるのではないかと。指定要件が緩和されることはあるのか。（富山大学附属・林会員）
→指定要件の具体的な見直しは今後行われるので注視する必要がある。（健康課・森本会員）
→今までの動向を考えると緩和される可能性は低い。県としてがん拠点病院のあり方を検討すべき。（臼田会長）

3 富山県がん診療連携協議会のHPの活動報告について

富山県立中央病院の藤澤主事より報告された。お知らせページの更新について、富山県立中央病院が代表して掲載を担当する旨、承認された。

4 令和7年度の部会長病院について

各部会長病院から、令和7年度の部会長病院案が報告された。これに各拠点病院が異議なく同

意したため、協議会会長である臼田院長が選出案どおり指名した。

※ 令和7年度部会長病院「研修部会」「小児・AYA世代妊孕性温存部会」「緩和ケア部会」

…富山大学附属病院

「がん登録部会」…富山市民病院

「相談支援部会」…富山労災病院

「地域連携クリティカルパス部会」…富山県立中央病院

4 その他

- ・各病院から一言ずつ意見を述べた。医療従事者が減少している中、質の高いがん医療を維持・提供するため、病院間や多職種との連携を強化したいとの意見や医療の集約化を検討すべきとの意見があった。

令和6年度富山県がん診療連携協議会出席者名簿

日時 令和7年3月3日(月) 16時～

会場 富山県立中央病院5階ホール

会員名	職名	氏名	備考
黒部市民病院	副院長 総務課主事	寺田 逸郎 谷口 航洋	地域がん診療 病院
富山大学附属病院	副病院長 感染症学講座 教授 病院長補佐 腫瘍内科・緩和ケア内科教授 病院企画課係長	山本 善裕 林 龍二 垣地 彩	地域がん診療 連携拠点病院
厚生連高岡病院	院長 副院長	柴田 和彦 原 拓央	地域がん診療 連携拠点病院
市立砺波総合病院	がん診療部長 医事課事務	田畑 敏 中本 達也	地域がん診療 連携拠点病院
高岡市民病院	医事課長 総務課主任	池守 凡子 近藤 勝春	がん診療地域 連携拠点病院
富山労災病院	泌尿器科部長 医事課長	石浦 嘉之 山本 尚宏	がん診療地域 連携拠点病院
富山市民病院	産婦人科部長 経営管理課主査	長谷川 徹 村中 なつみ	がん診療地域 連携拠点病院
富山赤十字病院	副院長 経営企画課事務	芝原 一繁 木本 沙絵子	がん診療地域 連携拠点病院
済生会高岡病院	診療部長・外科部長 総務課主事	吉田 徹 奥田 美紀	がん診療地域 連携拠点病院
とやま医療健康センター とやま PET 画像診断センター	総務部長	橘 健彦	
富山県厚生センター所 長会	代表	大江 浩	
富山県厚生部	次長 健康課がん対策推進課長 健康課がん対策推進担当主事	守田 万寿夫 森本 佳彦 藤田 のどか	
富山県立中央病院	院長 副院長 緩和ケアセンター部長 経営管理課管理係長 経営管理課主事	臼田 和生 加治 正英 松木 康二 榎並 卓也 藤澤 片花	県がん診療 連携拠点病院